

労働保険料等納付猶予申請書

整理番号

A

平成 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官 広島労働局長 殿

申請者住 所

事業所名

電話:()-()-()

代表者職氏名

印

国税通則法第46条1項の規定により、下記のとおり労働保険料等の納付猶予を申請します。

①	平成 年度	厚生労働省 所 管	労働保険 特別会計	労働保険 番 号	府 県	所 掌	管 轄	基 幹 番 号				枝 番 号	
②	納付すべき労働保険料等の 年度・期別・金額及び納期限	平成 年度	期	保険料等の額				円	法定納期限	平成 年 月 日			
		平成 年度	期	保険料等の額				円	法定納期限	平成 年 月 日			
		平成 年度	期	保険料等の額				円	法定納期限	平成 年 月 日			
③	納付猶予を受けようとする 理 由												
④	猶予を受けようとする金額及 び希望する猶予期間	平成 年度	期	猶予を希望する額	全部・一部 (どちらかに○)	一部の場合	円	※ 猶予後の納期限	※ 平成 年 月 日				
		平成 年度	期	猶予を希望する額	全部・一部 (どちらかに○)	一部の場合	円	※ 猶予後の納期限	※ 平成 年 月 日				
		平成 年度	期	猶予を希望する額	全部・一部 (どちらかに○)	一部の場合	円	※ 猶予後の納期限	※ 平成 年 月 日				
⑤	財産の種類ごとの損失の程 度及びその他の被害状況	別添「被災明細書」のとおり。											

- 注 1. この申請書は、災害により事業財産に相当の損失を受けた事業主が労働保険料等の納付猶予の申請するときに、労働保険番号ごとに提出してください。
 2. ④の猶予を受けようとする労働保険料等について、全部か一部かどちらかを○で囲み、一部の場合はその金額を記入してください。 3. ④の※の欄は記入しないでください。

労働保険事務組合の 名称
 所在地

代表者氏名 印



被災明細書

整理番号 A

平成 年 月 日

住所
事業場名
代表者職氏名 印

被害前の事業財産 (注1)		被害財産				損害割合(注3)	備考
① 事業財産の種類	② 価格(万円)(注2)	③ 被害の程度	④ 損害額(万円)	⑤ 左記④に対して保険金等により補てんされる額(万円)	⑥ 差引実損害額(万円)	$[\frac{⑥}{②} \times 100\%]$	
合計							

注1. 「被害前の全財産」は、事業運営のため直接必要な財産に限ります。
2. 「②価格」は、被災時の時価で記載してください
3. 「損害割合」は②と⑥「合計」で算出してください(小数点以下は切り上げ)。